

【報告者】	柏木由紀子
【学年】 3年	【教科・単元名など】 道徳
<p data-bbox="226 362 379 398">【実践報告】</p> <p data-bbox="268 407 555 443"><b>七夕に願いを書こう</b></p> <p data-bbox="268 452 1104 488">児童の活動      もうすぐ七夕なので、自分の願い事を短冊に書く</p> <ul data-bbox="255 497 801 734" style="list-style-type: none"> <li>・ サッカー選手になれますように</li> <li>・ プロ野球の選手になれますように</li> <li>・ 字がきれいに書けるように</li> <li>・      ちゃんと結婚できますように</li> <li>・ 家族みんなが健康で長生きしますように</li> </ul> <p data-bbox="268 788 1375 878"><b>笹の枝を黒板中央にかき、努力すれば願いがかなうもの、努力しても願いがかなわないものに話し合いで分けた。</b></p> <p data-bbox="220 887 529 922">努力すれば願いがかなう</p> <p data-bbox="220 931 587 967">努力しなくても願いがかなう</p> <ul data-bbox="255 1034 801 1317" style="list-style-type: none"> <li>・ サッカー選手になれますように</li> <li>・ プロ野球の選手になれますように</li> <li>・ 字がきれいに書けるように</li> <li>・      ちゃんと結婚できますように</li> <li>・ 家族みんなが健康で長生きしますように</li> </ul> <p data-bbox="220 1415 1375 1639">はじめはこのように分けられたが、<b>結婚できるか</b>ということについてはだんだんヒートアップしていった。「ただ、好きという感情だけでは、ご飯が食べられない。」「結婚指輪も買わなければいけないから、一生懸命お仕事しなければいけない。」「ずっと好きという感情が続かないと思う。」「好きだから一緒にいられるとは限らない。」などたくさん意見が出た。</p> <p data-bbox="220 1648 1375 1783">次に意見が噴出したのは、<b>健康で長生き</b>ということだ。自分の努力ではどうにもならない。という考えが出たが、今からたくさんお手伝いして楽しってもらえば、長く生きてもらえるのではないかという意見が出て、うなずく子どもが多かった。</p> <p data-bbox="220 1792 1200 1827"><b>結局、すべての願いは、努力してかなうものだという事になった。</b></p>	
<p data-bbox="226 1850 322 1886">【反省】</p> <p data-bbox="220 1895 1375 1975">はじめは、七夕にお願い事をするということで気楽に書いていた児童たちであるが、その願い事をみんなで話し合っって分類することに抵抗を示した子もいた。しかし、一つ一つ</p>	

をみんなで考えていくといった手法は、自分の考えをみんなにわかってもらい相談に乗ってもらえるといううれしさに変わっていった。**結婚できるか**ということの話し合いでは、一人ひとりの児童がそれぞれに自分の意見を述べ合った。何の疑いもなく「努力しなくてもいいじゃん。」といていた子も、次第に努力すべきであるというほうに傾いていった。思いがけず熱い話し合いになり、3年生でも深い考えを持っていることがわかった。

【参考文献】 21 授業のネタ 日本書籍 有田和正著 授業のネタ研究会